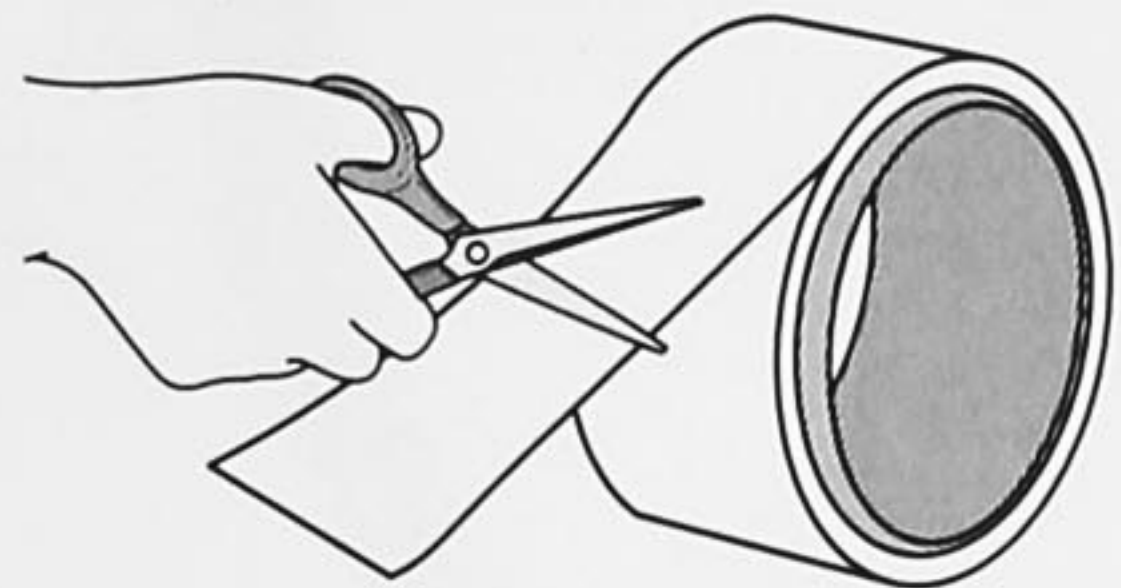


1. テープを必要な長さにカットします。



ガラスのサイズを測り、貼り方に応じて必要な長さでテープを切り出します。

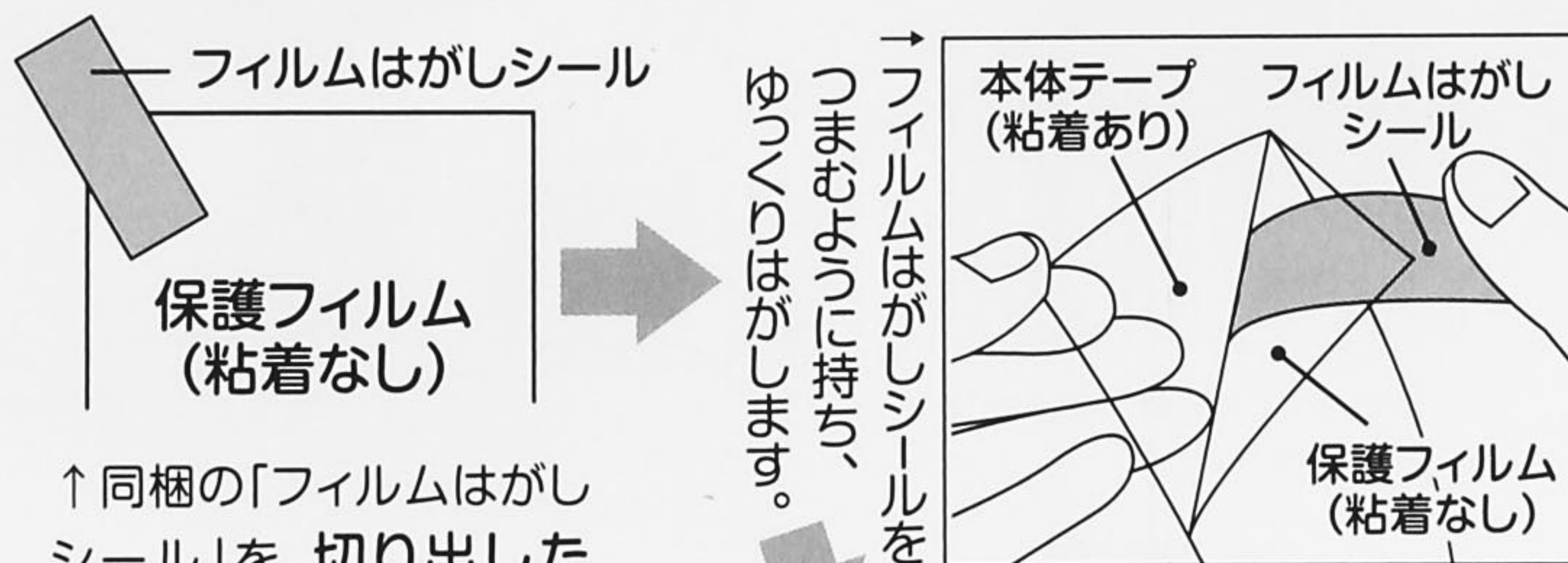
POINT

テープは巻かれている状態で、外側にある面が保護フィルム面(不使用)なので、その面に油性ペンなどで印を付けておくと便利です。



2. 保護フィルムをはがします。

※同梱の「フィルムはがしシール」をお使いください。



↑同梱の「フィルムはがしシール」を、切り出したテープの「保護フィルム側の角」に貼ります。

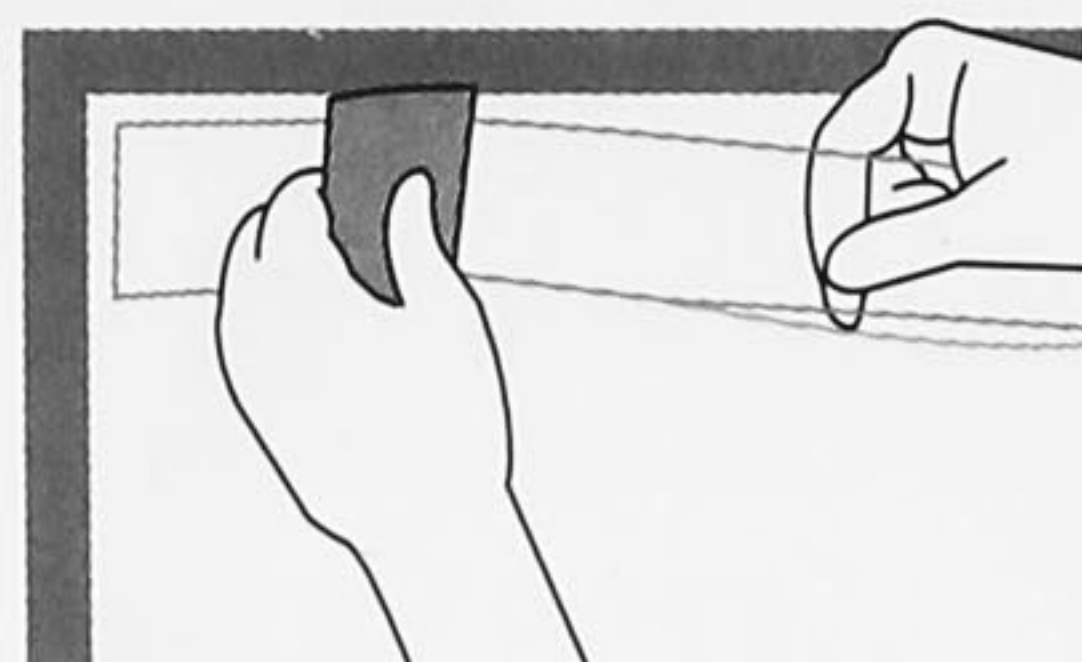
フィルムはがしシールをつまむように持ち、ゆっくりはがします。

本体テープ(粘着あり)をガラスに貼っていきます。

POINT

※「フィルムはがしシール」がなくなったら、セロハンテープでも代用できます。

3. 切ったテープをガラスに貼っていきます。



施工面のガラスを掃除して、ほこりや汚れを取り除いておきます。

保護フィルムを5cmほどはがし、仮止めをして、貼る位置を決めます。保護フィルムをはがしながらテープを圧着していきます。

POINT

気泡を入れずにきれいに貼るには、硬めのカードや三角定規・分度器などを上から押し当てながら、空気を追い出すようにして貼り付けていきましょう。